

作成日/令和8年5月10日

## 第13期第13回温暖化エネルギー一部会定例会議事録

- 日時：2026年5月10日(日) 13:00～14:55
- 場所：前橋市市民活動支援センター 3階 会議室
- 出席者(敬称略)：14名  
酒井(前橋)、金子(伊勢崎)、富岡(前橋)、金田(高崎)、定方(桐生)、遠藤(太田)、井上(前橋)、西村(前橋)、畑元(高崎)、武渕(前橋)、常見(前橋)、林(前橋)、松岡(渋川)、本多(前橋) 書記:本多

### 1. 報告・連絡事項

- (1) 今年度の当部会の講演会について概要案をまとめ、地域環境学習推進事業の助成申請を県に提出した。GXをテーマに基調講演、行政・事業者からの事例発表を行い、パネルディスカッションを実施する形式とする。講師等は現在選定中。6月に助成対象が決定次第、具体的に準備を進める。
  - ① 開催日：令和8年12月6日(日)午後
  - ② 場所：前橋国際大学短期大学部
- (2) 伊勢崎地区会での講演事業・・・伊勢崎市に申請中とのこと
- (3) 平川小水力発電所見学会の実施(5/25 予定) 5名で見学予定
- (4) 図書紹介・・・「図解で分かる 二酸化炭素地中貯留」(金田さんより)
- (5) 協議会の総会が5/13に県庁で開催される。多くのアドバイザーの参加を期待する。(井上代表より)

### 2. 部会員からの発表

講師：遠藤功さん(遠藤技術士事務所)

題目：「廃ケイ素からの水素生成とその利用」

主題：シリコンや半導体生産から得られる廃ケイ素を利用して、次世代燃料とされている水素の生成とそれを利用した小規模発電装置への応用

- ・耐用年数を過ぎた太陽光発電パネルの大量に廃棄に伴い、セルの金属ケイ素の有効利用が喫緊の課題であり、それを再利用するための研究内容の紹介

副題：一般に難しいとして敬遠されがちな化学を身近に感じられる形での説明  
CO<sub>2</sub>の温暖化作用、オゾンホール、炭素13による年代測定等も温暖化・化学物質の地球環境への影響として補足説明

(感想・意見等)

- ・遠藤さんが専門とされているシリコンの生成や今後再利用が期待される太陽光パネルから排出される廃ケイ素を水酸化ナトリウムを使って、水素と水ガラスに分離する技術について理解できた。
- ・この分野は廃棄物をいかに活用していくかというニッチな分野であるが、今後リサイクルにおいて重要となると感じた。

#### ■ 次回定例会の予定

○ 日時：2026年7月18日(土)10:00～12:00

場所：前橋市市民活動支援センター 3階 会議室

○ 内容：① 部会員からの活動発表(発表者は、後日お知らせいたします。)

② 定例会出席者全員によるカードゲーム

※富岡さんから提案のあった環境教育ビデオの視聴は9月の定例会で実施する予定です。

以上